

# 市民との意見交換会・報告書（門田地区）

開催地区：門田地区	開催日時：令和4年5月9日（月）	18時30分 ～ 19時36分
担当班	：第5班（出席議員）古川雄一、後藤守江、村澤 智、大山享子、松崎 新／（班外）清川雅史	
開催場所	：城南コミュニティセンター	
参加人数	：男性 5名、女性 0名、合計 5名（うち班外議員 名）（他自治体等傍聴者 名）	
会場の雰囲気、次回に向けての反省点、申し送り事項など		
1. 意見交換の総括		
(1) 議会報告、市政全般についての総括		
地区別テーマとして「まちづくり」を取り上げ、意見交換を行った。その際に鳥獣被害についての説明を行い、関係資料として鳥獣被害防止支援事業についての資料を配布した。意見交換については、鳥獣被害対策支援事業を中心として意見交換を行った。特に電気柵設置に関する意見をいただいた。他には新型コロナウイルス感染症に関する情報共有についての意見をいただいた。		
(2) 地区別テーマについての総括		
① 地区別テーマ		
門田地区のまちづくりについて		
② テーマ設定の理由、背景		
コロナ禍の中での地区特有のまちづくりについて意見交換をする必要があると考えた。どのように地域のまちづくりができていくのか、その背景としては、どのような要素が必要なのかを明らかにしていく必要があると考えた。		
③ 主な地域課題		
鳥獣被害		

## ○ 議会報告、市政全般について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済  
 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
議会広報について。興味深く拝見している。議員質問の内容、一般質問はピックアップして掲載されているが誰の判断で記事を書いているのか。	議会広報紙の記事内容は、議員自らの判断で質問項目の1つを選択し、市民の皆様へ伝えたい記事を書き載せている。	●	①		議会広報紙
定例議会の傍聴は、必ず1日は聞きに行っている。議会傍聴すると一般質問項目一覧を見て聞いている。質問項目が数多くある中で議会広報記事は1項目だけの掲載となっている。記事はだれが書いているのか知りたい。議会広報内容は良い。私は、現役の時、議会の傍聴について知らなかったもので、選挙でだれに入れたらよいかの判断が出来なかった。議員の皆さんは、どのように考え、どのようなことに関心を示して、どういうことに力を注いでいるのか知りたかった。これからも市民として責任を果たしたい。		●	②		議員活動
市道幹 I - 22号線、いつから測量に入るのか。	<p>地元に説明会を行い、その後工事に着手することになるので、今ここではいつ着手するのかわからない。</p> <p>2月定例会で予算が議決された。その後、工事の入札になるが、多くの工事を一度に入札に掛けることにはならない。入札時期を分けて行うことになる。この件については国の補助を受けるので、国の基準に沿って測量を終わらせなければならない。後日、測量についての地元説明会と測量に着手する時期を確認して報告する。</p>	○	③	後日調査し、事後報告する。 (事後処理報告書P8に記載)	道路

○ 議会報告、市政全般について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済  
 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
鳥獣被害について、令和4年度は、堤沢地区に予算化されたが、嬭竹ヶ丘、青木地区にも電気柵が設けられている。その間に沢が3本あるが、沢の管理が不十分でクマの通り道になっている。沢の整備を地元で行うには、財産権の関係で出来ない。また、イノシシの処分についての課題として駆除と防除がある、知っていただきたい。	鳥獣駆除について範囲が広い、駆除隊の高齢化の課題がある。また、クマとイノシシの処分については、議会でも提言している。その内容は、現在のごみ処理焼却場ではイノシシ、クマの焼却は出来ないが、新たな焼却場建設では可能になるように要望している。また、県に対して会津地区に鳥獣専用の焼却場建設が出来ないのか検討するよう申し入れしている。2つの課題解消の間は、南会津地方のごみ焼却場で焼却処分しているので会津若松市の鳥獣焼却が出来ないのか要望するよう求めている。	○	①		鳥獣被害
鳥獣被害対策ですが、電気柵設置してもイノシシ、クマは迂回をして各地区に入り込む。電気柵は有効だが設置されていない箇所があるののでぜひ検討してください。	湯川は、クマの獣道になっていました。藪や木を伐採し改善したかったが市単独では予算化できなかった。その後、国の予算が付き湯川や古川の浚渫工事によって藪や木の伐採がされた。また、動物が嫌がる周波数を発信する対策があり検討するように議会は提言している。	○	①		鳥獣被害
門田地区には大きい堤が3か所ある。最近地震が多いことから、町内会は、様々な対策を考えている。ハザードマップによれば、私の町内は御山地区にある堤の関係で浸水地区に指定されている。浸水による連絡体制については、行政から町内会、自主防災組織に連絡が来ることになる。町内会は、その情報を住民にどのように周知するか課題があることを聞いていただきたい。		○	③	後日調査し、事後報告する。 (事後処理報告書P9に記載)	ため池

○ 議会報告、市政全般について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済  
 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
まちづくりについて概略を知りたい。	<p>国、県、自治体は住民サービスを役割分担して進めている。国は、全国統一的なサービスは、人材や財政面で困難になってきたとしている。会津若松市でも、同様に全市でできるサービスは維持しながらも地域に特化したまちづくりを行おうとしている。まちづくりの一つの事例として湊地区の取り組みを紹介する。少子・高齢化の中で人口減少が進んでいる。そこで、区長会の中で将来の湊地区をどのようにしたいかを話し合ってきた。若者が暮らし、子どもを育てやすい環境をつくること、地区の歴史、文化、産業など振り返り、地域の誇りであった炭焼き、たたらを子どもたちに教える。さらに住民自らが、地域公共交通の空白地区にバスを運行し利便性を高め交流を図っている。また、風力発電の電気を電気自動車であれば地元の方が無料で充電できる。テレビを利用したみなとチャンネルで安否確認ができるようになる等、地区が行いたいことを行政と事業者そして地区住民で行っている。こうしたまちづくりは、北会津地区、河東地区、高野地区、大戸地区で始まっている。</p>	○	①		まちづくり

○ 地区別テーマでの意見交換について → 門田地区のまちづくりについて

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
	私たち議会にどのようなことをやってもらいたいのか教えてください。特に新型コロナウイルス感染症については、最近の傾向として子どもが感染して親が感染する事例が出ている。また、感染者情報について公表がされないため様々な影響が出ている。親御さんは子どもに対しどのようなことをしてほしいか聞かせてください。			
放課後子ども教室についてですが、南公民館ではこどもクラブと連携する事業一体型を行っている。コロナ禍にあっても放課後子ども教室に子どもが通い、ボランティアで運営してきている。	放課後子ども教室は、南公民館がモデル事業となった。以前は、南チャレンジキッズとして行われていた。これが放課後子ども教室として事業化されてきている、現在13か所で行われ広がってきている。	○	②	
新型コロナウイルス感染症についての情報が市から直接知らされない問題がある。去年は、子どもはコロナに罹らなかったが、今年は子どもが罹るようになった。そのため放課後子ども教室やこどもクラブには、コロナ感染の情報が入ってこないで運営が大変であった。感染についての対策をもっと充実させてください。	新型コロナウイルス感染症についての課題、問題があれば具体的内容を教えてください。	○	②	

○ 地区別テーマでの意見交換について → 門田地区のまちづくりについて

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
<p>門田地区には、子ども会があるが、子どもがいるのに子ども会に入っただけでない。このままでは子ども会が無くなってしまわないかと危惧している。また、私は、小学校のPTA活動をしているが、新型コロナウイルス感染症の関係でここ3年ぐらい活動が出来ない。以前のような活動をしていきたい。</p>	<p>コロナ禍の前のような活動を子どもにさせたい。地域の活動を再開させるのは大変だと考える。</p>	○	②	
<p>門田地区行事、夏祭り、冬まつりを中止した。組織の継承、子ども会、子ども中心の「もんた祭り」2回開催したが現在できていない。コロナの情報が少ない、小・中学校の情報を知りたいが、情報として入ってくるのは、ママ友の連絡網の情報を教えてもらっているだけだ。ある程度の情報を発信してほしい。</p>		○	②	


○ 地区別テーマでの意見交換について → 門田地区のまちづくりについて

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
門田地区には小学校が3校、中学校が1校ある。コロナの情報は、新聞に出ない。各種団体は、学校の要請により手伝いをしているが、コロナの情報がない。	理解していただきたいのは、新型コロナウイルス感染症について情報を管理しているのは、保健所であり、保健所が設置されているのは、都道府県、政令都市、中核市である。会津若松市は、福島県の保健所の情報を聞いている。また、会津若松市の教育委員会の判断で情報提供を行っているが、学校名、氏名は公表していない。本来コロナの情報は、たとえ保護者間で知り得た情報であっても、個人の特定につながるので、他に拡散しないことになっている。皆様のご理解をお願いします。市の情報は、発生日、人数、年齢層別の数をホームページで公表している。	○	②	

## 市民との意見交換会・事後処理報告書

## 門田 地区

件名	処理（対応）内容	備考
<p>1. 市道幹 I-22号線について (P 2)</p>	<p><b>【市民からの要望・質問】</b> 市道幹 I-22号線、いつから測量に入るのか。</p> <p><b>【事後処理結果】</b> 市道幹 I-22号線の測量は、4月に入札が行われ業者が確定した。住民説明会は、6月中に行われる。詳しくは、6月号市政だよりと併せてチラシでお知らせする。</p>	 <p>市道幹 I-22号線</p> <p>門田町徳久</p> <p>市立門田小学校</p> <p>門田小</p> <p>出典 オープンストリートマップ</p>



# 市民との意見交換会・事後処理報告書

## 門田 地区

件名	処理（対応）内容	備考
<p>2. 門田地区の堤について (P 3)</p>	<p><b>【市民からの要望・質問】</b> 門田の御山地区にため池がある、防災との関係でため池の対策について</p> <p><b>【事後処理結果】</b> 防災・農業用ため池の状況については、令和元年7月法律が施行された。御山地区のため池は、1. 雄池、2. 南御山池、3. 雌池がある。「特定農業用ため池」の指定、1. 雄池、2. 南御山池、が指定された。</p> <p>※「特定農業用ため池」とは、決壊した場合の浸水区域に家屋や公共施設等が存在し、人的被害を与える恐れのあるため池</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>耐震調査 雄池(平成30年度) 南御山池(令和2年度)実施</li> <li>防災工事等推進計画(福島県) 防災工事は、後期(令和8年度～令和12年度)予定</li> <li>市の取組 令和2年度ハザードマップで住民に周知</li> </ul>	<p>備考</p> <div data-bbox="1496 730 2130 1023"> </div> <div data-bbox="1608 1038 2101 1098"> <p>雄池、南御山池、雌池</p> </div> <div data-bbox="1592 1114 2101 1166"> <p>出典 オープンストリートマップ</p> </div>